JR東海労なごや

2016年 9月30日 No. 1074 JR東海労名古屋地方本部

発行者: 山 田 哲 也編集者: 教 宣 部

第2回CMC団交を開催した!

9月28日、名古屋地本は名古屋駅前阿保ホールにおいてセントラルメンテナンス株式会社と団体交渉を開催しました。これは、2014年12月10日に団交を行った後の2回目の団交です。

今回の団交では名古屋地本の組合員が多く出向に出ているCMC伊勢事業所の要求を中心に議論しました。設備改善や制度の問題を中心に議論を行いました。設備改善では、男女のトイレが並んで設置されているなど、JR本体では考えられないような問題があります。改善に向けて70分ほど労使でしっかりと議論を行いました。

事業所で働く人の代弁者として議論する。 現場の苦労に報いる改善を要求する

団体交渉には組合側からは上田副委員長、荻野書記長、中西伊勢運輸区分会分会長、谷 口伊勢運輸区分会書記長が参加しました。交渉の中では、中西・谷口委員が職場の現状を切 実に説明し、課題を明確にしました。

CMC側は要求に対してJRとの調整(つまりJRの意向)もあり単独で判断できない部分も多くある中で真摯に回答を行ってくれました。「そもそも回答しないと言っている」などの発言で議論が白熱した場面もありましたが、職場の現状をしっかりと訴えることができました。しかし、要求自体は現状どおりと回答される部分もあり、即時に要求解決には至らないところもありました。

名古屋地本は出向先での問題・要求を解決するために奮闘していきます。





【団交委員】